

新規林業就業者の確保に向けた高校生への林業教育

1. 新規林業就業者の確保の課題と取組

(1) R6年度に原木生産量71万 m^3 を達成するためには、毎年80人以上新規就業者を増加させ県全体の林業就業者1,072人以上の確保が必要



(2) R2年度から、技術力の高い林業技術者を育成するため、農林大学校林業科の定員を20人に倍増

(3) 新規林業就業者の確保に向けた以下の取組を実施

- ① 高校生の林業教育
- ② 林業事業体の体制の充実
- ③ 転職者・就職希望者を事業体につなぐ取組

2. 取組の経過及び概要

(1) 高校生の林業教育の概要

就職や進学を控えた高校生に林業が就職・進学の実践的となるよう高校生向けに林業教育を実施

(2) 雲南管内高等学校5校のうち三刀屋高校掛合分校と飯南高校が林業教育を実施

高校名	実施日	参加人数	場所	体験内容
三刀屋高校掛合分校	①R5.7.18	3年生23名	中山間地域研究センター 農林大学校	座学、高性能林業機械操作、林業機械VR
	②R5.10.18	3年生21名	来島公民館、下島島現地	チェーンソー体験、コンテナ苗の植栽
	③R5.12.12	2年生22名 1年生21名	三刀屋高校掛合分校	座学、間伐・枝打ち、ウィンチ集材
飯南高校	①R5.7.10~11	2年生62名	中山間地域研究センター 農林大学校	座学、伐倒体験、チェーンソー体験 木材加工体験
	②R5.9.13~14	1年生62名	中山間地域研究センター 農林大学校	座学、伐倒体験、チェーンソー体験 木材加工体験

三刀屋高校掛合分校・飯南高校の取組状況（R5年度）



高性能林業機械の操作体験・枝打ち体験(三刀屋高校掛合分校)



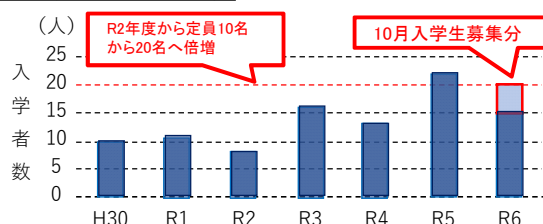
高校生向けテキストで講義・チェーンソー体験(飯南高校)



3. 取組の成果

(1) 農林大学校林業科入学者の推移

- ・ R5年度は初めて定員20名超の22名が入学
- ・ R6年度は14名が入学予定。10月入学（早期養成コース）募集で定員充足を目指す。



(2) 対象学年の拡大と林業学習プランの拡充

- ・ 三刀屋高校掛合分校は全学年、飯南高校は1,2年生で実施
- ・ 新たに植栽、木材加工体験を追加



コンテナ苗植栽体験(三刀屋高校掛合分校)・木材加工体験(飯南高校)

(3) 林業教育の実践高校からの農林大学校進学や林業事業体等就職

- ・ R6年度に飯南高校から農林大学校に1名入学予定
- ・ R6年度に三刀屋高校掛合分校から管内林業事業体へ1名就職予定

		R2	R3	R4	R5	R6
三刀屋高校掛合分校	農林大学校	-	-	-	1	-
	事業体等	-	2	-	-	1
飯南高校	農林大学校	-	1	-	-	1
	事業体等	-	-	-	-	-

林業教育実践高校の農林大学校入学者・林業事業体就職状況

(4) 林業教育の新規参加

- ・ R6年度から横田高校が取組に新規参加予定

林業は地域での重要産業。体験をとおして生徒に魅力が伝わる。授業でも林業を学ぶ場や体験する機会を増やしていきたい。

三刀屋高校掛合分校 岡 一宏 教諭

4. 課題と今後の取組方向

- (1) 林業教育を実践する高等学校の取組の継続・定着
- (2) 1年生で林業に興味を持ち、2,3年生で林業を目指す環境がつけられる学習計画の提案
- (3) 林業教育を実践する高等学校への支援（技術指導・経費支援）
- (4) 高校生の林業教育に新たに取組む高校の参加誘導